

(様式1)

## 令和7年度 学校運営協議会自己評価表

浜松市立(二俣小)学校運営協議会長

### <本年度の目標>

- ・地域への情報発信の具現化をする。
- ・保護者、地域へのボランティア案内を広め、学校応援団を強化する。
- ・地域、家庭それぞれの役割はどうあるべきかを考え、協議態勢の方策を協議する。

### <評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

- ・毎回授業参観することで、子供たちの様子や現状が分かり、熟議に繋がった。教師と子供みんなで創ることや、人とのかわりを大切にするために挨拶に力を入れていることが分かった。

### <評価項目2> 承認した学校運営の基本方針に沿った、教育活動の充実につながる学校支援活動などについて熟議を進めることができたか。

- ・地域の人たちに学校へ目を向けてもらうための方策を熟議することが出来た。挨拶などさらに広め協力してもらえるとよいのでは。

### <評価項目3> 協議会での協議結果について、十分な情報発信を行ったか。

- ・ボランティア募集など地域に情報発信して、協力してくれる人が増えたように感じる。学校応援団募集で一歩進んだ情報発信ができた。
- ・地域に住まわれている方々への発信は全くできていない。保護者や事業者とは情報発信と言えるかは分からないが、学校の取り組みについて話をできた。

### <評価項目4> 今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標(取組の重点)

- ・初年度、「協議員とはなにか」先生方や継続されている方々から教わるだけの一年だった。コミュニティスクールのことで先生方が負担にならないよう、学校側のニーズを丁寧にとらえていきたい。
- ・地域に学校運営協議会の存在を周知してもらい、来年度はさらに地域に呼びかけを積極的に行い、二俣小学校の行事やボランティアにも多くの方に参加してもらえるように働きかけていきたい。今年度も、校庭の草刈りを回覧板で発信をしたら、地域の方が積極的に草刈りをやってくださったとのことで、地域の方たちは、やはり地元の小学生が活気あふれて、子供たちがしっかり育っていけることを望んでいると思うので、来年度も、さらに一歩進んで、ボランティアの力を借りて、二俣小学校をよくしていきたいと思います。
- ・地域への情報発信をさらに進める。気軽に参加できるボランティア募集や、学校応援団の強化を進める。学校が目指す子供の姿を保護者や地域の方に理解して貰えるように、挨拶など学校が力を入れていることを地域に広めて協力してもらう。
- ・子供たちの学校生活がより良いものになるよう、来年度も運営委員としてサポートできることを探して行きたいと思います。草取り等の地域の方とのボランティア活動も取り組めるよう、進めて行けたらと思います。初めての運営委員でわからないことだらけでしたが、とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・学校応援団を実行に移す
- ・施設管理を含めて、地域へのボランティア案内をさらに広める。